

2007 三豊市入札制度改革(試行)案

制度改革要旨

「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」(平成12年11月27日法律第127号)において、一般競争入札を拡大し競争性、透明性を高めることが談合防止のための有効な方策であるとされているが、地元中小企業の受注が難しくなるという側面もある。一方では、官公需法などによる中小企業の受注機会の確保の要請があるのも事実である。また、地元中小企業は当該地域で災害が発生した場合の緊急出動等の地域貢献に果たす役割も大きい。

このため、三豊市における入札制度については地域産業の育成にも配慮しつつ、透明性と競争性の確保も図る必要があるとの観点から試行的に順次制度の改革を進めることとする。

I. 入札及び契約の過程並びに契約内容の透明性の確保

1) 入札参加資格基準の見直し(平成19年6月1日発注工事から適用)

ランクの統合(簡素化)

土木工事	A、B、C、D	→	A、B、C
建築工事	特A、A、B、C	→	A、B、C
舗装工事	A、B	→	A、B
電気工事	特A、A、B、C	→	A、B、C
管工事	特A、A、B、C	→	A、B、C
水道施設工事	A、B、C、D	→	A、B、C
その他	A、B、C	→	A、B、C

グループ制の見直し廃止

A、Bランクはランク内細分化(グループ)を廃止、Cランクはグループ制を残す(土木工事)

	平成18年度	平成19年度～
Aランク	a(9)、b(9)	18社
Bランク	a(11)、b(11)	18社
Cランク	a(11)、b(8)、c(9)、d(8)	a(19)、b(14)、c(11)、d(16)、e(13)
Dランク	a(10)、b(11)	

水道施設工事の指名基準の明確化、入札事務の一元化

水道局独自のグループ制を廃止し、資格基準によるランク制に統一する

水道局管理課での工事入札を廃止し、一般の工事と同様に市管財課で入札を行なう

港湾工事の指名基準の明確化

旧町で港湾工事実績のある者からの選定を廃止し、土木一般の指名方法に統一する

指名参加資格の拡大

香川県の審査総合評点(客観点数+技術点数)を基に、資格点数を有する者はすべて有資格ただし、業種によっては香川県の指名実績等を勘案する。

II. 公正な競争促進のための入札方法の改善

1) 一般競争入札の範囲拡大・・・(平成19年9月1日発注工事から適用)

平成18年度		平成19年度～	
工種	金額	工種	金額
全て	5億円以上	建築工事	1億円以上
		上記以外	5千万円以上

他団体の状況	香川県	現在	1億円以上の工事
		今後	5千円万円以上の工事
	観音寺市	現在	5億円以上の工事
		今後	1億円以上に統一（予定）
	丸亀市	現在	5億円以上の工事
		今後	1億円以上に統一

2) 予定価格の公表と入札回数の見直し

130万円以上（予定価格）の工事契約に関する入札については、予定価格を事前公表とし、入札回数を、現行の3回から1回とする。（事前公表外については、3回）

III. 低入札価格調査制度の適正な実施等によるダンピング受注の防止の徹底

1) 最低制限価格の導入

ダンピングの防止のため、130万円以上（予定価格）の工事契約に関する入札については、最低制限価格を設定し事後公表とする。

IV. 談合に対する適切な対応による不正行為の排除

1) 談合防止マニュアルの普及徹底

三豊市入札談合情報対応マニュアル（平成18年12月策定）

2) 入札談合関与防止法の周知徹底

改正「入札談合等関与行為防止法」職員研修会の開催（公正取引委員会）

V. 適正な施工の確保

1) 発注者支援データベースの活用

コリンズ、テクリスにより受注状況、技術者の状況等を把握し適正な施工体制の確保に努める

2) 施工体制把握のために工事監督、検査を充実すべく専門技術員等の配置と組織体制が必要

工事成績採点評価、指定検査の導入検討（組織体制、環境整備が必須）

下請け発注の適正化を図るためチェック体制を充実する。

VI. 電子入札の導入等の推進

1) 電子入札導入に関する検討（H20年度試行的導入を目途に本年度調査研究）

事務の簡素化、入札に関する経費節減とともに、インターネットで公表することにより公募型指名競争入札や条件付き一般競争入札等への活用により一層の競争性の向上と、談合防止効果が期待できる

他団体の導入状況 香川県 現在 3000万円以上の工事

H19年度～ すべての工事とする

観音寺市 H19 検討 H20 試行 H21 実施

丸亀市 H19 調査 H20 検討 H21 試行

VII. 関係例規等の充実

「三豊市建設工事指名競争入札参加者資格基準」の見直し

「三豊市建設工事指名競争入札指名業者指名規程の運用基準」の制定

「三豊市入札参加者選定等取扱要綱」の制定

「三豊市入札心得」の見直し

入札契約制度の変更点(建設工事)

<p>※1 ランクの統合・簡素化</p>	<p>特A、Dの廃止によりランクを簡素化します</p> <table border="0"> <tr> <td>土木工事</td> <td>A、B、C、D</td> <td>→</td> <td>A、B、C</td> </tr> <tr> <td>建築工事</td> <td>特A、A、B、C</td> <td>→</td> <td>A、B、C</td> </tr> <tr> <td>舗装工事</td> <td>A、B</td> <td>→</td> <td>A、B</td> </tr> <tr> <td>電気工事</td> <td>特A、A、B、C</td> <td>→</td> <td>A、B、C</td> </tr> <tr> <td>管工事</td> <td>特A、A、B、C</td> <td>→</td> <td>A、B、C</td> </tr> <tr> <td>水道施設工事</td> <td>A、B、C、D</td> <td>→</td> <td>A、B、C</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>A、B、C</td> <td>→</td> <td>A、B、C</td> </tr> </table>	土木工事	A、B、C、D	→	A、B、C	建築工事	特A、A、B、C	→	A、B、C	舗装工事	A、B	→	A、B	電気工事	特A、A、B、C	→	A、B、C	管工事	特A、A、B、C	→	A、B、C	水道施設工事	A、B、C、D	→	A、B、C	その他	A、B、C	→	A、B、C
土木工事	A、B、C、D	→	A、B、C																										
建築工事	特A、A、B、C	→	A、B、C																										
舗装工事	A、B	→	A、B																										
電気工事	特A、A、B、C	→	A、B、C																										
管工事	特A、A、B、C	→	A、B、C																										
水道施設工事	A、B、C、D	→	A、B、C																										
その他	A、B、C	→	A、B、C																										
<p>※1 発注基準の見直し</p>	<p>簡素化したランク毎に新たな発注基準を設定</p>																												
<p>一般競争入札の範囲拡大</p>	<p>一般競争入札の対象工事 原則として、設計金額5,000万円以上の工事。ただし、建築工事については1億円以上の工事</p>																												
<p>入札事務の一元化</p>	<p>水道局発注の工事についても、市発注工事と同様に管財課で執行する</p>																												
<p>予定価格の公表</p>	<p>130万円以上の工事・・・事前公表 130万円未満の工事・・・事後公表 ただし、工事内容によっては非公表の場合もある</p>																												
<p>入札回数</p>	<p>予定価格事前公表の場合・・・1回 予定価格事後公表、非公表の場合・・・3回以内</p>																												
<p>最低制限価格の設定</p>	<p>130万円以上の工事・・・事後公表 130万円未満の工事・・・設定しない ただし、工事内容によっては非公表の場合もある</p>																												
<p>下請け受注の適正化</p>	<p>・一括下請（丸投げ）等禁止事項に対する厳正な対処</p>																												
<p>その他</p>	<p>・工事施行管理体制、検査体制の充実への取り組み ・電子入札（H20 試行的導入）への準備</p>																												

本改正は、平成19年6月1日以降の発注工事から適用する。ただし、一般競争入札については9月1日以降の発注工事から適用する。

※1（詳しくは、改正後の三豊市建設工事指名入札参加資格基準をご覧ください）

入札執行表（結果）

平成19年度

契約番号 2007000520 入札日 平成20年 2月 7日

入札時間 午前10時40分

件名	三豊市立高瀬中学校屋外運動場整備工事（第2期）				摘要
	業者名	第1回入札額	第2回入札額	第3回入札額	
1	株式会社安藤建設 代表取締役 安藤 恵介	¥47,650,000			
2	株式会社安藤工業 代表取締役 安藤 佳樹	¥47,700,000			
3	大矢建設工業株式会社 代表取締役 岡崎 重昭	¥47,670,000			
4	株式会社岸本組 代表取締役 岸本 一江	¥47,800,000			
5	株式会社弘恵土建 代表取締役 白川 雅仁	¥47,500,000			
6	株式会社斉藤建設 代表取締役 斎藤 浩	¥47,730,000			
7	株式会社菅組 代表取締役 菅 磯夫	¥47,550,000			
8	株式会社菅原建設 代表取締役 菅原 順三	¥47,400,000			
9	株式会社曾根土木建設 代表取締役 曾根 康之	¥47,700,000			
10	有限会社大正土建 代表取締役 藤岡 征次	¥47,300,000			
11	株式会社豊和開発 代表取締役 前田 宗一	¥47,250,000			
12	株式会社三宅工務店 代表取締役 三宅 勝	¥47,600,000			
13	株式会社横田産業 代表取締役 横田 照市	¥47,400,000			
14	株式会社渡辺組 代表取締役 渡邊 千恵男	¥47,550,000			
15	株式会社宇川組 代表取締役 宇川 順治	¥47,280,000			
16	有限会社大前土木造園 代表取締役 大前 昌敏	¥47,200,000			落札
17	山本建設株式会社 代表取締役 真屋 浩三	¥47,780,000			
18					
19					
20					

上記の落札の結果は、次のとおり

(1) 業者名 有限会社大前土木造園 代表取締役 大前 昌敏

TEL 0875-72-3546

(2) 決定金額 ¥47,200,000

(3) 契約金額 ¥49,560,000 うち消費税相当額 ¥2,360,000

(4) 契約保証金 ￥

上記のとおり入札結果を報告します。なお、契約金額には入札書記載金額に消費税相当分を加算したものです。

執行者職氏名 総務部管財課 課長 千秋 保敏

立会者職氏名 教育委員会事務局教育総務課 課長補佐 高橋 正時

工 事 名	工 事 の 場 所	入 札 執 行 日	指 名 業 者 数	設 計 金 額	工 事 価 格 (設 計 金 額 の 税 落)	札 業 者	工 期 (着 工)	工 期 (竣 工)
三豊市立高瀬中学校屋外運動場 整備工事(第2期)	三豊市高瀬町下勝間2725番地 高瀬中学校地内	平成20年2月7日	17	53,340,000	50,800,000	㈱大前土木造園	平成20年2月14日	平成20年6月
予 定 価 格	入 札 比 較 価 格	最 低 制 限 価 格	落 札 価 格	契 約 金 額	内 消 費 税 額	請 負 率	落 札 率	
50,673,000	48,260,000	43,072,050	47,200,000	49,560,000	2,360,000	92.91%	97.80%	-

平成19年度 指名競争入札ランク別発注表

(平成19年6月7日～平成20年1月17日入札分まで)

(税抜き表示、単位:円)

	業者数	発注件数	発注割合	発注金額合計 (設計金額ベース)	発注金額割合	予定価格合計	落札金額合計	落札率	請負率	市外業者への発注状況
土木A	17	33	28.21%	635,859,220	67.84%	582,096,000	559,960,000	96.20%	88.06%	なし
土木B	17	45	38.46%	235,308,000	25.10%	215,840,000	210,700,000	97.62%	89.54%	なし
土木C	72	39	33.33%	66,173,000	7.06%	60,529,000	57,413,000	94.85%	86.76%	なし
(高瀬)	(19)	(15)								
山本・野田	(13)	(9)								
(三野)	(11)	(4)								
(豊中)	(16)	(4)								
疎開・仁尾	(13)	(7)								
計	106	117		937,340,220		858,465,000	828,073,000	96.46%	88.34%	

※土木工事においては平成19年度第2期三豊市道路維持修繕工事全7工区及び平成19年度第3期三豊市道路維持修繕工事(1, 4, 5, 7工区)の工事をAランクとBランクに発注している。表にはAランクにもBランクにも標記工事を計上しており、その分のデータが重複している。実際の土木発注件数は重複分11件を差し引いた106件である。

	業者数	発注件数	発注割合	発注金額合計 (設計金額ベース)	発注金額割合	予定価格合計	落札金額合計	落札率	請負率	市外業者への発注状況
建築A	6	6	75.00%	130,450,000	84.79%	118,035,000	113,450,000	96.12%	86.97%	なし
建築B	8	1	12.50%	19,000,000	12.35%	17,100,000	17,000,000	99.42%	89.47%	なし
建築C	28	1	12.50%	4,400,000	2.86%	3,960,000	3,366,000	85.00%	76.50%	なし
計	42	8		153,850,000		139,095,000	133,816,000	96.20%	86.98%	

	業者数	発注件数	発注割合	発注金額合計 (設計金額ベース)	発注金額割合	予定価格合計	落札金額合計	落札率	請負率	市外業者への発注状況
舗装A	6	11	55.00%	79,818,900	86.25%	73,382,400	66,340,000	90.40%	83.11%	6件(市内営業所を含む)
舗装B	5	9	45.00%	12,719,700	13.75%	11,613,000	10,655,000	91.75%	83.77%	1件(市内営業所を含む)
計	11	20		92,538,600		84,995,400	76,995,000	90.59%	83.20%	

※上記には一般競争入札(鳥坂企業用地造成工事1件)は含まれていない。